

会員拡大・研修委員会 基本方針（案）

会員拡大・研修委員会 委員長 田中 徳晃

1 佐賀青年会議所は、価値観も多様化し様々な団体の活動、新型コロナウイルス感染拡大
2 などの影響もあり、佐賀青年会議所への入会希望者が減ってきておりますが、会員一人ひ
3 とりの取り組みと組織全体での活動などで、会員減少の問題を、元気のある組織へと戻し
4 てきました。このような社会情勢の中でも、我々は明るい豊かな社会の創造に向け、活動
5 運動を推進していくことが求められ、その原動力として全会員で拡大に取り組み、メンバ
6 ーの資質向上を目指し、組織を強化していく必要があります。

7 まずは、人財を発掘し会員拡大に繋げていくために、候補者の情報を収集し共有・連携
8 できる体制を整えるとともに、佐賀青年会議所への関心を高め、ともに行動する仲間を増
9 やしていきます。そして、仮入会者を正式入会へと導くために、仮入会者と現役メンバ
10 ーとのコミュニケーションを取る場を設けることで、相互の理解と友情を深め、今後につな
11 がる信頼関係を築き上げます。さらに、会員拡大・研修委員会が率先して、佐賀青年会議
12 所の魅力を発信していくことで、佐賀青年会議所への関心が高まり、会員拡大に繋がります。
13 また、メンバーが青年会議所の魅力や意義について再認識するために、運動の意義につい
14 て学び直す仕組みを作り、青年会議所の活動の取り組み意識を高めます。そして、仮会員
15 の参加意欲や絆を高めるために、研修においてコミュニケーションの場を設けて、メンバ
16 ー同士の対話を大切にする研修をし、仲間と共に青年会議所の輪を広げる活動へとつなげ
17 ます。また、地域発展の為に第一線で活動をし、数々の功績を残してこられた卒業生に感
18 謝の気持ちを伝えるために、精一杯の恭敬の心を込めて卒業生を送る会を開催することで、
19 さらに友情を深めます。

20 決まった時間の中で、大きな転換期を迎えた今、佐賀青年会議所の魅力をわかっていた
21 だき、時代に合わせた会員の資質向上を行うとともに、我々は「修練」「奉仕」「友情」の
22 三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地域で勢いよく輝き続ける団体を目指します。

23 [事業計画]

- 24 1. 新入会員並びに会員研修の企画・運営（通年）
- 25 2. 厄入厄晴の企画・運営（2月）
- 26 3. 例会の企画・運営（2月・6月・12月）
- 27 4. 九州コンファレンス（宮崎）参加者への支援（9月）
- 28 5. 卒業生を送る会の企画・運営（12月）
- 29 6. 会員拡大 拡大目標 全体40名（各委員会8名）（通年）
- 30